

## ゆめ・かがやき



令和8年4月8日  
千葉市立登戸小学校  
千葉市中央区登戸2-11-1  
在籍 364名

## 新年度スタート

校庭の満開の桜が子供たちの新たなスタートを祝福しているようです。お皆様のご進級、ご入学おめでとうございます。本年度、登戸小学校に着任しました校長の仲村 純子です。どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度は、10日の入学式で43名の1年生を迎え、全校児童364名、15学級でスタートです。

始業式では元気な校歌が響き、新しい学年に向けてのやる気が子供たちから伝わってきました。

私からは学校教育目標「心かがやき 夢ひらく たくましい子」に向けて頑張してほしいことを3つ伝えました。ぜひご家庭でも話題にいただければと思います。

合言葉は「あい」と「やってみよう」です。



【本校校庭の桜】

## 1 ①あいさつと②ありがとう

「おはよう」や「さようなら」など気持ちのよい挨拶ができることや、誰かにやさしく親切にしてもらったときに「ありがとう」と伝えることは、心と心をつなぐ第一歩です。それはお互いを認め合うことになります。自分から進んで挨拶や「ありがとう」を言えると素晴らしいですね。

## 2 ③いいところ探しをしよう

自分のいいところ、そして友達のいいところを見つけてください。「こんなことができるようになった」「こんな考えもあるんだ」と自分や友達のいいところを見つけられることは、自分も友達も大切にしているということです。また、いろいろな考えを知ることでもでき、成長につながります。お互いのいいところを吸収して、次につなげていきましょう。

## 3 やってみよう

新しいことにチャレンジするとき、「できるかな」「失敗したらどうしよう」と思うこともあるでしょう。でも、大丈夫です。初めから上手にできる人はいません。大切なのは、「やってみよう」と一歩を踏み出すことです。小さな「やってみよう」をたくさん積み重ねることで成長していきましょう。

今年度、本校は創立154年目になります。よき伝統を引き継ぎ、地域が大好きな子供たちの健やかな成長のために、教職員一同「チーム登戸小」として指導、支援に努めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

## お知らせ・お願い

## ○生命（いのち）の安全教育月間について

千葉市は、子供たちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないための教育や啓発の充実を進めています。毎年4月を「生命（いのち）の安全月間」として、子供たちに生命の尊さやすばらしさ、自分や相手を尊重し大事にすること、一人一人が大切な存在であること等を伝えます。

## ○学校における合理的配慮の提供について

平成28年4月1日から公立学校において、合理的配慮の提供が義務となっております。合理的配慮とは、子供に合った必要かつ適当な変更及び調整で、特定の場面において必要とされ、過度な負担を課さないものです。学校に合理的配慮の提供を求める場合には、学校（学級担任）に申し出てください。

## ○学校給食費について

千葉市では、本年度より1食当たり給食費を改定し、1～3年は350円、4～6年は374円となりますが、令和8年度については、国交付金を活用し保護者負担は0円になります。なお、アレルギー対応等の牛乳停止につきましては、これまで通り保護者から「学校給食変更届」の提出をお願いいたします。お弁当持参など、給食の提供がない場合にも同様の対応をお願いします。

みずぎでかかれるところは  
じぶんだけの  
だいじなところだからだよ

